

Ⅲ. 広聴業務

1. 集団広聴

(1) まちづくり懇談会

市長が地域に出向いて直接対話することにより、市政に対する理解を深めてもらうとともに、本市のまちづくりについて、市民と行政が共に考えることにより、市民の市政への参画を促進することを目的に、平成11年度から実施しています。

平成16年度までは宇都宮市自治会連合会との共催で実施していましたが、17年度からは地域まちづくり組織との共催とし、地域の課題解決に向けて、市民と行政がそれぞれ何ができるかを共に考える場となっています。

平成26年度は、12回の懇談会を実施し、120件の意見・要望が出されました。

〈開催状況〉

回数	開催日	開催地区	会場	参加人数	地域代表者意見数	総合計画意見数	自由討議件数
1	6月24日(金)	瑞穂野	瑞穂野地区センター	124人	2件	1件	5件
2	7月10日(木)	今泉	今泉地域コミュニティセンター	33人	2件	1件	8件
3	7月29日(火)	錦	錦地域コミュニティセンター	49人	2件	3件	12件
4	8月7日(木)	峰	峰小学校体育館	153人	2件	1件	8件
5	8月28日(木)	五代若松	五代若松原地域コミュニティセンター	48人	2件	1件	8件
6	9月30日(火)	細谷	細谷地域コミュニティセンター	70人	2件	1件	7件
7	10月21日(火)	篠井	篠井地区センター	57人	1件	0件	5件
8	11月11日(火)	城山	城山地区センター	58人	2件	2件	7件
9	11月27日(木)	西原	西原地域コミュニティセンター	24人	2件	1件	3件
10	12月11日(木)	雀宮	雀宮地区センター	31人	2件	2件	6件
11	1月27日(火)	中央	宇都宮市福祉センター	56人	2件	4件	5件
12	2月17日(火)	平石	平石地区センター	42人	2件	0件	6件
計				745人	23件	17件	80件

〈地域代表意見の内容〉

○ 第1回 瑞穂野地区

- みずほの自然の森公園における今後の計画等について
- ネットワーク型コンパクトシティ形成における公共交通ネットワーク構築について

- 第2回 今泉地区
 - 1 JR宇都宮駅東口の整備について
 - 2 今泉小学校子どもの家等の環境整備について

- 第3回 錦地区
 - 1 今泉1丁目の日清製粉工場跡地について
 - 2 錦3丁目の閉鎖した水上公園について

- 第4回 峰地区
 - 1 LRTの利用について
 - 2 峰地域コミュニティセンターについて

- 第5回 五代若松原地区
 - 1 地域化活動における「自治会」と「まちづくり組織」の協働について
 - 2 高齢支援ネットワークシステムの定着化と強化について

- 第6回 細谷地区
 - 1 スクールゾーン内市道872号線の危険箇所改修工事願いについて
 - 2 地域の実情に合わせた地域防災力強化への支援について

- 第7回 篠井地区
 - 1 北西部地域の一体的活性化について

- 第8回 城山地区
 - 1 観光拠点としての今後の取組等について
 - 2 多気山登山道の整備と多気城跡地の活用について

- 第9回 西原地区
 - 1 西原小学校のプール及び体育館の改築について
 - 2 西原小学校のナイター設備の存続について

- 第10回 雀宮地区
 - 1 空き地、空き家、遊休地などの管理体制について
 - 2 雀宮地域の産業振興＝町の活性化について

- 第11回 中央地区
 - 1 中央地域コミュニティセンターの建設の実現性について

- 第12回 平石地区
 - 1 平石地区におけるLRT運行ルート上の駅設置と地域まちづくりについて
 - 2 柳田緑地の整備について

(2)市長とランチでトーク

市民と市長が食事をしながら、特定のテーマに沿って気軽に意見交換を行うことにより、市民がこれからも住み続けたいと思えるような宇都宮のまちづくりについて、政策のヒントを得ることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成26年度は、4回の意見交換を実施しました。

《実施状況》

- 第1回目 小中学生編（施設めぐりと合同開催）
 - ・ 実施日 平成26年8月7日（木）
 - ・ 参加者 小中学生 10名(保護者6名)
 - ・ テーマ 「うつのみや」について
 - ・ 懇談の主な内容
 - 1 市長の仕事の内容について
 - 2 市長になろうと思ったきっかけについて

- 第2回目 高校生編
 - ・ 実施日 平成26年8月22日（金）
 - ・ 参加者 宇都宮短期大学附属高等学校サッカー部 10名（引率1名）
 - ・ テーマ 「スポーツ」について
 - ・ 懇談の主な内容
 - 1 市長の仕事の内容について
 - 2 LRT整備後の宇都宮市の変化について

- 第3回目 一般編
 - ・ 実施日 平成26年10月30日（木）
 - ・ 参加者 宇都宮市文化財ボランティア協議会 4名
 - ・ テーマ 「文化」について
 - ・ 懇談の主な内容
 - 1 行政とボランティアの連携について
 - 2 今後の宇都宮のまちづくりについて

- 第4回目 大学生編
 - ・ 実施日 平成26年11月25日（火）
 - ・ 参加者 宇都宮共和大学 12名（引率2名）
 - ・ テーマ 「暮らし（環境）」について
 - ・ 懇談の主な内容
 - 1 環境活動について
 - 2 LRT整備のメリット・デメリットや交通渋滞について

(3)ふれあいトーク～市長と給食当番～

市長が小学校に出向き、未来を担う子どもたちとの対話を通して、子どもたちに市政をより身近に感じてもらうとともに、今後のまちづくりの参考とすることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成26年度は、5回の懇談を実施しました。

《実施状況》

回	実施日	実施校
1	6月5日(木)	細谷小学校
2	7月15日(火)	清原北小学校
3	10月7日(火)	築瀬小学校
4	11月4日(火)	横川中央小学校
5	11月19日(水)	陽東小学校

(4)施設めぐり

市民に市政への理解を深めていただくために、市の施設をはじめ、広く市内一円の現状を見聞し、市と市民相互の信頼と連帯感を養い、市民参加によるまちづくりの推進を図ります。

平成24年度、老人会や婦人会などの団体を対象とした事業を廃止し、本市在住又は通勤・通学している方を対象とした事業のみとした。平成26年度は7回実施、192名の参加がありました。

《個人対象施設めぐり》

回	開催日	【テーマ】・見学場所
1	6月23日(月)	【なかなか行けない市の施設をのぞいてみよう】 中央卸売市場、中央消防署、ろまんちっく村、競輪場
2	7月16日(水)	【宇都宮の歴史と自然を満喫しよう】 旧篠原家住宅、うつのみや遺跡の広場、ろまんちっく村、大谷資料館
3	8月7日(木)	【親子楽しもう 施設めぐり&市長とトーク】 飛山城史跡公園、ろまんちっく村、長岡百穴、市議会議場
4	9月24日(水)	【知ってびっくり見て納得 暮らしを支える施設めぐり】 栃木県保健環境センター、ろまんちっく村、エコプラセンター下荒針、川田水再生センター
5	10月21日(火)	【スポーツの秋 体を動かしたくなる施設めぐり】 清原球場、グリーンスタジアム、ろまんちっく村、ドリームプールかわち、競輪場

6	11月8日(土)	【普段見られない裏側も見てみよう】 夜間休日救急診療所，南図書館，ろまんちっく村， 栃木県立博物館
7	1月21日(水)	【災害についての知識を深める施設めぐり】 中央消防署，栃木県防災館，ろまんちっく村， 宇都宮地方気象台，防災備蓄庫（中央卸売市場内）

2. 個別広聴

(1) 市政に関する世論調査（第47回）

① 調査の目的

この調査は，市民が市政についてどのように考え，また何を望んでいるのかを統計的に把握し，市政運営にあたっての基礎資料とすることを目的に，昭和43年以降毎年実施しています。

② 調査項目

調査事項		調査項目
No.	回答者属性	
1	宇都宮市に対する感じ方	宇都宮市の好き・嫌い，好きな理由，嫌いな理由
2	広報媒体の活用状況	「広報うつのみや」の入手方法，「広報うつのみや」の閲読状況，「広報うつのみや」で読んでいる記事，「広報うつのみや」を入手していない理由，「広報うつのみや」で充実してほしい情報，「広報うつのみや」の発行日について，市政情報の各広報媒体の視聴状況，市政情報を得るために利用したい手段
3	男女共同参画	社会全体で男女の地位は平等になっているか，「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」の認知度，生活の中で何を優先するか，配偶者からの暴力を受けた経験
4	COPD(慢性閉塞性肺疾患)・CKD(慢性腎臓病)	COPD(慢性閉塞性肺疾患)の認知度，CKD(慢性腎臓病)の認知度
5	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知度
6	自転車の利用促進	自転車の利用目的，宇都宮市は自転車を利用しやすい街か，宇都宮市の自転車施設認知度
7	もったいない運動	「もったいない運動」の認知度，実践している（実践したい） 「もったいない運動」は何か
8	家庭の日	「家庭の日」の認知度，「家庭に日」に実践していること
9	中央卸売市場の一般開放	中央卸売市場一般開放の認知度，市場に来場して感じたこと，今後必要となるもの，来場されなかった理由，一般開放に望むもの

10	宇都宮市産の農畜産物	「うつのみや産」の農畜産物の購入状況,「農業王国うつのみや」を目指した取組の推進を大切にしたいと思うか
11	がん検診の受診状況	3年以内のがん検診受診状況, 受診していない理由
12	「オープンデータ」の公開	「オープンデータ」の認知度,「オープンデータ」推進時に期待するもの, 望ましいオープンデータ化情報
13	健康づくり	毎日健康で充実した生活をしているか
14	生物多様性	生物多様性の認知度
15	生涯学習	取り組む必要性が高いと考える「社会的課題」, 早急に実施すべき具体的な「学習テーマ」
16	市政情報コールセンターと「よくある質問」	コールセンターの認知度, コールセンターの利用状況, ホームページの「よくある質問」検索システムの認知度, ホームページの「よくある質問」の利用状況
17	特別支援教育	「発達障害」の認知度,「特別支援教育」の認知度
18	住宅用火災警報器	「住宅用火災警報器」設置義務の認知度,「住宅用火災警報器または自動火災報知設備」の設置状況,「住宅用火災警報器等」を設置していない理由,「住宅用火災警報器等」の点検等実施状況

③ 調査の設計

- 調査地域 宇都宮市全域
- 調査対象 満20歳以上80歳未満の日本国籍を有する市民4,800人
- 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法 郵送法
- 調査期間 平成26年7月10日～7月31日

④ 回収結果

- 標本数 4,800
- 有効回収数 2,429
- 有効回収率 50.6%

(2)パブリックコメント

宇都宮市では、市民協働のまちづくりをより一層進めるため、市政への意見提案手続き、いわゆる「パブリックコメント手続き」を平成14年度から制度化しました。

パブリックコメント制度とは、市の重要な施策、たとえば計画などを策定していく中で、その計画などの素案を公表し、広く市民の皆さんに意見や情報を求め、提出された意見などを考慮して決定していくものです。また、意見などに対しても、市の考え方を公表していきます。

この制度を活用することにより、政策決定過程における公正性の確保と透明性の向上を図り、市民参加による開かれたまちづくりの実現を目指します。

平成26年度は、15の案件に対し、115件の意見をいただきました。

《実施案件》

No.	案 件 名	意 見 提出者数	意見数
1	宇都宮市火災予防条例の一部を改正する条例（案）	1名	5件
2	子ども・子育て支援新制度に関する各種基準を定める条例に盛り込む項目（案）	14名	34件
3	第二期地方分権改革	1名	1件
4	宇都宮市地域防災計画（修正素案）	2名	5件
5	第3次宇都宮市防犯対策推進計画（素案）	3名	3件
6	（仮称）第4期宇都宮市障がい福祉サービス計画	2名	2件
7	（仮称）第2次宇都宮市特別支援教育基本計画（素案）	2名	6件
8	にっこり安心プラン（第7次宇都宮市高齢者保健福祉計画・第6期宇都宮市介護保険事業計画）（素案）	1名	4件
9	（仮称）宇都宮市子ども・子育て支援事業計画	4名	14件
10	第5次宇都宮市行政改革大綱（素案）	0名	0件
11	（仮称）宇都宮市スポーツ推進計画（素案）	4名	4件
12	ネットワーク型コンパクトシティ形成ビジョン（素案）	2名	5件
13	第2期宇都宮市中央市街地活性化基本計画（素案）	2名	6件
14	宮っこ 子育て・子育て応援プラン（後期計画）（素案）	10名	26件
15	マイナンバー制度に係る「特定個人情報保護評価書（全項目評価書）」（素案）	0名	0件
合 計		48名	115件

(3)宮だより（ふれあい通信）

市民参加による連帯感あふれるまちづくりのため、市民の身近な所42か所に専用の便箋と封筒を常備した「ふれあい通信」を設置し、気軽に市政に対する意見やアイデア等を文書で申し出ることにより、市政への関心の高揚と市民参加意識の促進を図る目的で実施しています。

平成26年度には、151件の意見・要望などを受けました。（投書を除く）

○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 110件
 - ※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 41件
 - ※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

《設置施設別処理件数》

※ 件数は1通につき1件としているため、上記事案処理件数とは異なります。

No.	設 置 施 設	件 数		
		26年度	25年度	24年度
1	市庁舎市民ホール	25	36	30

2	宝木出張所	0	0	0
3	陽南出張所	1	2	1
4	平石地区市民センター	2	3	6
5	横川地区市民センター	0	2	4
6	富屋地区市民センター	1	0	0
7	姿川地区市民センター	3	4	2
8	城山地区市民センター	2	1	2
9	国本地区市民センター	2	0	0
10	豊郷地区市民センター	2	2	7
11	清原地区市民センター	6	2	1
12	瑞穂野地区市民センター	0	0	1
13	篠井地区市民センター	0	0	0
14	雀宮地区市民センター	2	2	4
15	総合コミュニティセンター	5	0	0
16	東市民活動センター	0	1	7
17	保健センター	1	2	2
18	総合福祉センター	5	4	2
19	観光案内所（JR宇都宮駅構内）	0	0	0
20	東武宇都宮駅	0	3	1
21	東武江曾島駅	4	2	2
22	関東バス駅前定期券発売センター	0	1	0
23	東武百貨店	2	5	9
24	中央図書館	2	1	3
25	東図書館	5	1	8
26	上河内地域自治センター	1	1	4
27	上河内図書館	0	3	0
28	河内地域自治センター	0	0	1
29	河内図書館	52	10	14
30	市民プラザ	2	0	0
31	保健所	0	4	3
32	中央市民活動センター	1	0	0
33	西市民活動センター	1	0	1
34	南市民活動センター	0	0	0
35	北市民活動センター	0	0	0
36	茂原健康交流センター	2	5	3
37	老人福祉センターふれあい荘	0	0	0
38	老人福祉センターやすらぎ荘	0	1	1
39	老人福祉センターすこやか荘	0	1	0
40	老人福祉センターことぶき会館	0	0	0
41	上河内老人福祉センター	0	0	0
42	南図書館	1	4	2
	計	133	103	119

(4)宮だより（市長へのFAX）

市長への専用ファクシミリを設置し、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成26年度には、24件の意見・要望を受けました。

○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 16件

※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。

- ・ 参考処理 8件

※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

(5)宮だより（市長への電子メール）

市のホームページの「市長へのメール」を利用して、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長室に設置したパソコンに市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成26年度には、330件の意見・要望を受けました。

○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 284件

※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。

- ・ 参考処理 46件

※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。